

発 言 通 告 書

令和 6 年 12 月 3 日

松山市議会議員 原 俊 司 殿

松山市議会議員 池 田 美 恵

次のとおり通告します。

発言順位	4	受領日時	12 月 3 日 午前 11 時 50 分	2 枚中 1 枚目
質問等の方式	一問一答方式 ・ 一括方式			発言時間 約 40 分
答弁を求める者	・市長 ・教育長 ・選挙管理委員会委員長 ・公平委員会委員長 ・農業委員会会長 ・監査委員 ・公営企業管理者			

No	件 名	発 言 の 要 旨
1	集中豪雨について	(1) 今回の集中豪雨発生時に市民への情報発信に時間がかかったことについて、どこに問題があり、どのような改善をしておくべきだったと認識しているか。 また、現時点で改善した点を問う。 (2) 当時、SNS でどのような情報を収集し、どのような対策に生かしたのか。 また、SNS を通じてどのような情報を市民へタイムリーに分かりやすく伝えたか。 (3) 松山市マイ・タイムライン防災アプリが有効に機能した事例を問う。 また、上手く活用できなかった場合に考えられる原因を問う。 (4) これまで整備してきた排水対策や浸水防止策は、今回の集中豪雨では有効に機能したのか、うまく機能しなかった事例があれば示せ。 (5) 今回の集中豪雨の経験から、整備すべき対策について所見を問う。 (6) 汚水で汚染されることのないよう、排水能力を增強したり分流式にすることについて所見を問う。
2	松山駅周辺地区車両基地跡地の整備について	(1) 「具体的な導入機能や規模を検討したい」と議会答弁した数日後に、5,000 席程度のアリーナと 100 席程度の小規模ホールの整備を目指す具体的な規模を示して記者会見したのはなぜか。 (2) 記者会見までの経緯及び会見前に誰かへ説明していたのか問う。 さらに、突然の発表と受け止めた市民の気持ちについてどのように認識しているか。 (3) 車両基地跡地にアリーナ建設を目指すならば、市民会館の代替えについての解決策も示す必要があると思うが、老朽化した市民会館はどうするのか。 (4) 5,000 席程度のアリーナと 100 席程度の小規模ホールを整備する敷

